2020年9月25日

東京都品川区東品川二丁目2番43号
株式会社アマナ
代表取締役　進 藤 博 信

吸収合併に係る事前開示書面

当社は、2020年9月24日付で当社と株式会社ワンダラクティブ（以下「ワンダラクティブ」という。）、株式会社アマナデザインスタジオ（以下「アマナデザインスタジオ」という。）、株式会社アマナサルト（以下「アマナサルト」という。）及び株式会社アマナデジタルイメージング（以下「アマナデジタルイメージング」という。）との間で締結した吸収合併契約書に基づき、2020年11月1日を効力発生日として、当社を吸収合併存続会社とし、ワンダラクティブ、アマナデザインスタジオ、アマナサルト及びアマナデジタルイメージングを吸収合併消滅会社とする吸収合併（以下「本合併」という。）を行うこととしましたので、会社法第794条第1項および会社法施行規則第191条の規定に基づき、下記のとおり開示いたします。

記

1　吸収合併契約書の内容（会社法第794条第1項）

2020年9月24日付で、当社とワンダラクティブ、アマナデザインスタジオ、アマナサルト及びアマナデジタルイメージングとの間で締結した吸収合併契約書は、添付1のとおりです。

2　合併対価の相当性に関する事項（会社法施行規則第191条第1号）

完全親子会社間の合併につき、合併対価の交付はありません。

3　吸収合併消滅会社の新株予約権の対価の定めの相当性に関する事項（会社法施行規則第191条第2号）

該当事項はありません。

4　吸収合併消滅会社に関する事項（会社法施行規則第191条第3号）

(1) 最終事業年度の計算書類等

ワンダラクティブ、アマナデザインスタジオ、アマナサルト及びアマナデジタルイメージングの最終事業年度に係る計算書類等は、添付2のとおりです。

(2) 最終事業年度の末日後に生じた重要な後発事象

該当事項はありません。

5　吸収合併存続会社の最終事業年度の末日後に生じた重要な後発事象（会社法施行規則第 191 条第 5 号）

該当事項はありません。

6　吸収合併存続会社の債務の履行の見込みに関する事項（会社法施行規則第 191 条第 6 号）

当社は、2020 年 6 月末現在の連結貸借対照表において、負債が資産を上回る債務超過の状況にあります。しかしながら、当社は以下の諸施策を遂行することにより、収益構造の改善及び財務基盤の安定化に取り組んでおります。

①財務基盤の安定化

・シンジケートローン方式によるコミットメントライン契約の延滞状況の解消（対応完了済み）

・個別相対による借入契約の締結等（対応完了済み）

②収益構造の改善

・戦略的な組織再編による、全社横断型の営業責任体制の構築・効率的なグループ運営体制の構築

・外注費の削減

・人件費の見直し、役員報酬削減の継続、業務委託費の見直し、一部のファシリティを解約することによる家賃などの設備費の抑制などの経費削減

③債務超過解消のための対応策

・外部コンサルタントを起用し、蓋然性の高い中期経営計画の策定を進めるとともに今後に向けて、資本政策を検討

これらも踏まえますと、本合併の効力発生日以後の当社の収益状況及びキャッシュフローの状況について、当社の債務の履行に支障を及ぼす事態の発生は、現在のところ予測されておりません。従いまして、本合併後における当社の債務の履行に支障はないと見込んでおります。

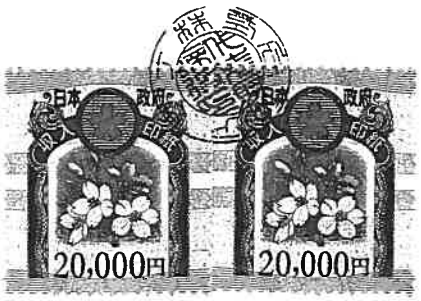
7　事前開示開始日後の上記各事項の変更（会社法施行規則第 191 条第 7 号）

本事前開示開始日以降、上記事項に変更がありましたら、直ちに開示いたします。

添付 1　　吸収合併契約書

添付 2　　吸収合併消滅会社：ワンダラクティブ、アマナデザインスタジオ、アマナサルト及びアマナデジタルイメージングの最終事業年度に係る計算書類等

以上



吸収合併契約書

株式会社アマナ（東京都品川区東品川二丁目 2 番 43 号。以下「甲」という。）と株式会社ワンダラクティブ（東京都品川区東品川二丁目 2 番 43 号。以下「乙」という。）、株式会社アマナデザインスタジオ（東京都品川区東品川二丁目 2 番 43 号。以下「丙」という。）、株式会社アマナサルト（東京都品川区東品川二丁目 2 番 43 号。以下「丁」という。）および株式会社アマナデジタルイメージング（東京都品川区東品川二丁目 2 番 43 号。以下「戊」という。）は、次のとおり吸収合併契約（以下「本契約」という。）を締結する。

第 1 条（吸収合併）

甲、乙、丙、丁および戊は、本契約の定めるところに従い、第 3 条において定める効力発生日において、甲を吸収合併存続会社、乙、丙、丁および戊を吸収合併消滅会社として吸収合併（以下「本件合併」という。）を行い、甲は、本件合併により乙、丙、丁および戊の権利義務の全部を承継する。

第 2 条（本件合併に際して交付する金銭等およびその割当）

甲は、本件合併に際して株式または金銭等を交付しないものとする。

第 3 条（効力発生日）

本件合併がその効力を生ずる日（以下「効力発生日」という。）は、2020 年 11 月 1 日とする。ただし、本件合併の手続進行上の必要性その他の事由により、必要があるときは、甲、乙、丙、丁および戊が協議のうえ、これを変更するものとする。

第 4 条（甲の資本金、準備金等）

甲は、本件合併では、資本金および準備金の額を変更しないものとする。

第 5 条　（会社財産の管理等）

甲、乙、丙、丁および戊は、本契約締結後効力発生日に至るまで、善良なる管理者としての注意をもってそれぞれの業務の執行および財産の管理、運営を行い、その財産および権利義務に重大な影響を及ぼす行為を行おうとする場合には、あらかじめ甲、乙、丙、丁および戊が協議し合意のうえ、これを行うものとする。

第 6 条（従業員の処遇）

甲は、効力発生日における乙、丙、丁および戊の雇用する全従業員を甲の従業員として引き続き雇用する。

第 7 条（合併条件の変更および合併契約の中止）

本契約締結後効力発生日に至るまでの間において、天災地変その他の事由により、甲、乙、丙、丁または戊の財政状態もしくは経営成績に重大な変動が生じた場合、または本件合併の実行に重大な支障となる事態が生じた場合には、甲、乙、丙、丁および戊が協議し合意のうえ、合併条件を変更しまたは本件合併を中止することができる。

第8条（協議事項）

本契約に定める事項のほか、本件合併に必要な事項は、本契約の趣旨に則り、甲、乙、丙、丁および戊が協議のうえこれを定める。

本契約締結の証として本書 1 通を作成し、甲、乙、丙、丁および戊それぞれ記名押印のうえ、甲が原本を保有し、乙、丙、丁および戊はその写しを保有する。

2020年9月24日

甲　東京都品川区東品川二丁目2番43号
株式会社アマナ
代表取締役　進藤博信

乙　東京都品川区東品川二丁目2番43号
株式会社ワンダラクティブ
代表取締役　松原智樹

丙　東京都品川区東品川二丁目2番43号
株式会社アマナデザインスタ
代表取締役　八島道長

丁　東京都品川区東品川二丁目2番43号
株式会社アマナサルト
代表取締役　堀越欣也

戊　東京都品川区東品川二丁目2番43号
株式会社アマナデジタルイメ
代表取締役　佐伯泰寛

添付２

第10期　計算書類

自　2019年　1月　1日

至　2019年　12月31日

株式会社　ワンダラクティブ

貸借対照表

（2019年 12月31日現在）

（単位：円）

科目	金額	科目	金額
（資産の部）		（負債の部）	
流動資産	443,748,835	流動負債	367,661,486
現金及び預金	5,065,641	買掛金	141,479,964
受取手形	0	短期借入金	19,373,912
売掛金	352,115,370	未払金	115,358,412
仕掛品	80,293,804	未払法人税等	5,843,000
前払費用	4,022,387	未払消費税	24,901,690
未収入金	1,402,932	未払費用	27,879
立替金	65,695	賞与引当金	4,646,558
繰延税金資産	2,827,006	その他流動負債	56,030,071
貸倒引当金	△ 2,044,000		
		負債合計	367,661,486
		（純資産の部）	
		株主資本	76,087,349
		資本金	10,000,000
		利益剰余金	66,087,349
		利益準備金	3,000,000
		その他利益剰余金	63,087,349
		繰越利益剰余金	63,087,349
		純資産の部合計	76,087,349
資産合計	443,748,835	負債及び純資産合計	443,748,835

損益計算書

（自 2019年 1月 1日　至 2019年 12月31日）

（単位:円）

科目	金額	
【売上高】		
売上高		1,723,103,406
【売上原価】		
売上原価		1,107,028,914
売上総利益		616,074,492
【販売費及び一般管理費】		551,526,345
営業利益		64,548,147
【営業外収益】		
受取利息	199,594	
その他営業外収益	5,902	205,496
【営業外費用】		
支払利息	197,126	
その他営業外費用	3,118,625	3,315,751
経常利益		61,437,892
税引前当期純利益		61,437,892
法人税、住民税及び事業税		22,887,705
当期純利益		38,550,187

株主資本等変動計算書

（自 2019年1月1日　至 2019年12月31日）

（単位：円）

		株主資本										新株予約権	純資産合計
		資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己株式	株主資本合計		
			資本準備金	その他の資本剰余金	当期変動額計	利益準備金	その他の利益剰余金		利益剰余金				
							別途積立金	繰越利益剰余金					
当期首残高		10,000,000	－	－	－	3,000,000	－	24,537,162	27,537,162	－	37,537,162	－	37,537,162
当期変動額	新株の発行	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	剰余金の配当	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	別途積立金積立	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	当期純利益	－	－	－	－	－	－	38,550,187	38,550,187	－	38,550,187	－	38,550,187
	自己株式の処分	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	自己株式の買取	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	当期変動額計	－	－	－	－	－	－	38,550,187	38,550,187	－	38,550,187	－	38,550,187
当期末残高		10,000,000	－	－	－	3,000,000	－	63,087,349	66,087,349	－	76,087,349	－	76,087,349

個別注記表

Ⅰ　重要な会計方針

1. 棚卸資産の評価基準および評価方法

仕掛品　　個別法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産（リース資産を除く）　　定額法

無形固定資産（リース資産を除く）　　定額法

長期前払費用　　均等償却

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金　　債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については法定繰入率により計上しております。

賞与引当金　　従業員の賞与支給に備えるため、賞与支給見込額のうち当事業年度に負担すべき額を計上しております。

4. その他計算書類作成のための基本となる事項

消費税等の会計処理　　税抜方式

Ⅱ　株主資本等変動計算書に関する注記

事業年度末日における発行済株式の数

株式の種類	前事業年度末の株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末の株式数
普通株式	200株	ー株	ー株	200株

第37期　計算書類

自　2019年　1月　1日

至　2019年12月31日

株式会社　アマナデザインスタジオ

貸借対照表

（2019年12月31日現在）

（単位:円）

科目	金額	科目	金額
（資産の部）		（負債の部）	
流動資産	**488,869,218**	**流動負債**	**36,337,336**
現金及び預金	1,788,298	買掛金	4,972,736
売掛金	117,303,200	未払金	7,236,488
仕掛品	435,492	未払費用	161,631
前払費用	1,389,947	未払事業所税	284,000
短期貸付金	366,200,331	未払法人税等	14,371,900
未収入金	23,213	未払消費税	6,669,064
仮払金	80,715	賞与引当金	1,779,650
繰延税金資産(流動)	2,161,022	その他流動負債	861,867
貸倒引当金	△ 513,000		
		負債合計	36,337,336
固定資産	**853,606**	（純資産の部）	
有形固定資産	**853,606**	**株主資本**	**453,385,488**
工具器具備品	853,606	**資本金**	**10,000,000**
		利益剰余金	**443,385,488**
		利益準備金	2,500,000
		その他利益剰余金	440,885,488
		別途積立金	10,000,000
		繰越利益剰余金	430,885,488
		純資産の部合計	453,385,488
資産合計	**489,722,824**	**負債及び純資産合計**	**489,722,824**

損　益　計　算　書

（自 2019年1月1日　至 2019年12月31日）

（単位:円）

科　　目	金　　額	
【　売　上　高　】		
売　　上　　高		314,151,077
【　売　上　原　価　】		
売　　上　　原　　価		152,264,845
売　　上　　総　　利　　益		161,886,232
【販売費及び一般管理費】		99,261,344
営　　業　　利　　益		62,624,888
【　営　業　外　収　益　】		
受　　取　　利　　息	1,056,076	
そ　の　他　営　業　外　収　益	329,078	1,385,154
【　営　業　外　費　用　】		
そ　の　他　営　業　外　費　用	303,868	303,868
経　　常　　利　　益		63,706,174
【　特　別　損　失　】		
固　定　資　産　除　却　損	2,215,581	2,215,581
税　引　前　当　期　純　利　益		61,490,593
法人税、住民税及び事業税	21,128,702	
法　人　税　等　調　整　額	95,269	21,223,971
当　　期　　純　　利　　益		40,266,622

株主資本等変動計算書

（自 2019年1月1日　至 2019年12月31日）

（単位：円）

		株主資本										新株予約権	純資産合計
		資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己株式	株主資本合計		
			資本準備金	その他の資本剰余金	当期変動額計	利益準備金	その他の利益剰余金		利益剰余金				
							別途積立金	繰越利益剰余金					
当期首残高		10,000,000	－	－	－	2,500,000	10,000,000	390,618,866	403,118,866	－	413,118,866	－	413,118,866
当期変動額	新株の発行	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	剰余金の配当	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0	－	0
	別途積立金積立	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	当期純利益	－	－	－	－	－	－	40,266,622	40,266,622	－	40,266,622	－	40,266,622
	自己株式の処分	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0
	自己株式の買取	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0
	当期変動額計	－	－	－	－	－	－	40,266,622	40,266,622	－	40,266,622	－	40,266,622
当期末残高		10,000,000	－	－	－	2,500,000	10,000,000	430,885,488	443,385,488	－	453,385,488	－	453,385,488

個別注記表

Ⅰ　重要な会計方針

1. 棚卸資産の評価基準および評価方法

仕掛品　　個別法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産（リース資産を除く）　　定額法

無形固定資産（リース資産を除く）　　定額法

長期前払費用　　均等償却

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金　　債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については法定繰入率により計上しております。

賞与引当金　　従業員の賞与支給に備えるため、賞与支給見込額のうち当事業年度に負担すべき額を計上しております。

4. その他計算書類作成のための基本となる事項

消費税等の会計処理　　税抜方式

Ⅱ　株主資本等変動計算書に関する注記

事業年度末日における発行済株式の数

株式の種類	前事業年度末の株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末の株式数
普通株式	20	－株	－株	20株

第8期　計算書類

自　2019年　1月　1日

至　2019年 12月31日

株式会社　アマナサルト

貸借対照表

（2019年12月31日現在）

（単位:円）

科目	金額	科目	金額
（資産の部）		（負債の部）	
流動資産	110,256,793	流動負債	444,192,758
現金及び預金	16,390,568	買掛金	3,749,908
売掛金	12,786,030	関係会社短期借入金	430,000,000
商品	42,260,913	未払金	2,814,139
仕掛品	24,601,069	未払費用	2,145
貯蔵品	11,412,239	未払法人税等	310,000
前渡金	2,997,393	未払消費税	1,950,266
前払費用	117,935	前受金	4,995,750
未収入金	330,735	預り金	13,000
貸倒引当金	△ 640,089	賞与引当金	357,550
固定資産	787,724	負債合計	444,192,758
有形固定資産	486,178	（純資産の部）	
工具器具備品	486,178	株主資本	△ 333,148,241
		資本金	30,000,000
無形固定資産	301,546		
ソフトウェア	301,546	利益剰余金	△ 363,148,241
		その他利益剰余金	△ 363,148,241
		繰越利益剰余金	△ 363,148,241
		純資産合計	△ 333,148,241
資産合計	111,044,517	負債純資産合計	111,044,517

損 益 計 算 書

（自 2019年1月1日　至 2019年12月31日）

（単位:円）

科　　目	金　　額	
売　　上　　高		87,153,420
売　　上　　原　　価		41,521,576
売　　上　　総　　利　　益		45,631,844
販売費及び一般管理費		10,619,633
営　　業　　利　　益		35,012,211
営業外収益		
受　　取　　利　　息	479	
貸倒引当金戻入益	16,592	
そ　　の　　他	30,486	47,557
営業外費用		
支　　払　　利　　息	9,690,283	
為　　替　　差　　損	14,221	9,704,504
経　　常　　利　　益		25,355,264
税引前当期純利益		25,355,264
法人税、住民税及び事業税	310,000	310,000
当　　期　　純　　利　　益		25,045,264

株主資本等変動計算書

（自 2019年1月1日　至 2019年12月31日）

（単位：円）

		株主資本								
		資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本合計	純資産合計
			資本準備金	当期変動額計	利益準備金	その他の利益剰余金	利益剰余金			
						繰越利益剰余金				
当期首残高		30,000,000	0	0	0	△ 388,193,505	△ 388,193,505	0	△ 358,193,505	△ 358,193,505
当期変動額	新株の発行			－			－		－	－
	剰余金の配当			－			－		－	－
	別途積立金積立			－			－		－	－
	当期純利益			－		25,045,264	25,045,264		25,045,264	25,045,264
	自己株式の処分			－			－		－	－
	自己株式の買取			－			－		－	－
	株主資本以外の項目の会計期間中の変動額(純額)			－			－		－	－
	当期変動額計	－	－	－	－	25,045,264	25,045,264	－	25,045,264	25,045,264
2019年12月31日残高		30,000,000	0	0	0	△ 363,148,241	△ 363,148,241	0	△ 333,148,241	△ 333,148,241

個別注記表

Ⅰ　重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 棚卸資産の評価基準および評価方法

商品及び製品	移動平均法による原価法
仕掛品	個別法による原価法
原材料及び貯蔵品	最終仕入原価法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産（リース資産を除く）	定額法
無形固定資産（リース資産を除く）	ソフトウエアは、自社における利用可能期間（5年）に基づく定額法

(3) 繰延資産の処理方法

開業費	3年で定額法により償却しております。

(4) 引当金の計上基準

貸倒引当金	債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については法定繰入率により計上しております。
賞与引当金	従業員の賞与支給に備えるため、賞与支給見込額のうち当事業年度に負担すべき額を計上しております。

(5) その他計算書類作成のための基本となる事項

消費税等の会計処理	税抜方式

Ⅱ　株式資本等変動計算書に関する注記

事業年度の末日における発行済株式の数

株式の種類	前事業年度末の株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末の株式数
普通株式	600株	ー株	ー株	600株

第31期　計算書類

自　　2019年　1月　1日

至　　2019年　12月31日

株式会社　アマナデジタルイメージング

貸借対照表

（2019年 12月31日現在）

（単位:円）

科目	金額	科目	金額
（資産の部）		（負債の部）	
流動資産	643,693,750	流動負債	462,259,284
売掛金	611,849,657	買掛金	62,831,373
仕掛品	12,682,417	関係会社短期借入金	231,430,144
貯蔵品	1,640,510	未払金	103,288,955
前払費用	12,242,752	未払事業所税	1,534,500
短期貸付金	396,000	未払法人税等	18,558,600
未収入金	4,064,737	未払消費税	22,463,669
立替金	2,106,677	未払費用	464,582
貸倒引当金	△ 1,289,000	その他流動負債	4,733,990
		賞与引当金	16,953,471
		負債合計	462,259,284
		（純資産の部）	
固定資産	35,339,060	株主資本	216,773,526
有形固定資産	3	資本金	20,000,000
工具器具備品	3	資本剰余金	120,000,000
無形固定資産	500,000	資本準備金	110,000,000
ソフトウェア	500,000	その他資本剰余金	10,000,000
投資その他の資産	34,839,057		
長期前払費用	915,840	利益剰余金	76,773,526
繰延税金資産	33,923,217	利益準備金	5,000,000
		その他利益剰余金	71,773,526
		設備更新積立金	24,000,000
		繰越利益剰余金	47,773,526
		純資産の部合計	216,773,526
資産合計	679,032,810	負債及び純資産合計	679,032,810

損益計算書

（自 2019年 1月 1日　至 2019年 12月31日）

（単位:円）

科目	金額	
【売上高】		
売上高		1,990,181,952
【売上原価】		
売上原価		1,398,121,894
売上総利益		592,060,058
【販売費及び一般管理費】		432,742,980
営業利益		159,317,078
【営業外収益】		
その他営業外収益	16,152	16,152
【営業外費用】		
支払利息	2,196,428	
その他営業外費用	48,697	2,245,125
固定資産除却損	1	1
税引前当期純利益		157,088,104
法人税、住民税及び事業税		27,291,500
法人税等調整額		△ 2,659,772
当期純利益		132,456,376

株主資本等変動計算書

（自 2019年1月1日　至 2019年12月31日）

		株主資本											
		資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己株式	株主資本合計	新株予約権	純資産合計
			資本準備金	その他の資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他の利益剰余金		利益剰余金合計				
							設備更新積立金	繰越利益剰余金					
当期首残高		20,000,000	110,000,000	10,000,000	120,000,000	5,000,000	24,000,000	-84,682,850	-55,682,850		84,317,150	-	84,317,150
当期変動額	新株の発行										-	-	-
	剰余金の配当										-	-	-
	別途積立金積立										-	-	-
	当期純利益							132,456,376	132,456,376		132,456,376	-	132,456,376
	自己株式の処分										-	-	-
	自己株式の買取										-	-	-
	合併による増加								0		0		0
	当期変動額計	-	-	-	-	-	-	132,456,376	132,456,376		132,456,376		132,456,376
当期末残高		20,000,000	110,000,000	10,000,000	120,000,000	5,000,000	24,000,000	47,773,526	76,773,526		216,773,526		216,773,526

個別注記表

Ⅰ　重要な会計方針

1. 棚卸資産の評価基準および評価方法

仕掛品　　個別法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産（リース資産を除く）　　定額法

無形固定資産（リース資産を除く）　　定額法

長期前払費用　　均等償却

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金　　債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については法定繰入率により計上しております。

賞与引当金　　従業員の賞与支給に備えるため、賞与支給見込額のうち当事業年度に負担すべき額を計上しております。

4. その他計算書類作成のための基本となる事項

消費税等の会計処理　　税抜方式

Ⅱ　株主資本等変動計算書に関する注記

事業年度末日における発行済株式の数

株式の種類	前事業年度末の株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末の株式数
普通株式	400株	一株	一株	400株